



いきいき集会 ～放送委員会～

今日22日(木)のいきいき集会は放送委員が発表しました。放送委員会は、①放送委員が使う機器や原稿 ②放送委員会の予定しているイベント ③おさらいクイズの順番に発表してくれました。

①についてですが、放送するときには、マイク付きの機器や原稿用紙を使うそうです。2種類のスイッチを使い、音楽はタブレットで流し、聞く人が気持ちよく聞いてもらえるように、声と音の大きさと時間に気を付けながら放送しているそうです。

②のイベントですが、7月には放送体験が予定されています。各クラスから代表一人が放送するそうです。9月はタブレットの使い方を動画で発表することが予定されています。11月は作文発表があります。各学級から一人代表を選び発表します。そして、1月はリクエスト大会があり、好きな曲をランキング形式で流すそうです。

そして③のおさらいクイズで、今日発表したことを再確認することができました。

感想交流では、2年生の子供が「帯西レッドが育ちました。いろいろ聞いてすぐにわかったからです。」すると企画委員会の子供が、④「放送委員会の発表はおさらいクイズや写真で分かりやすかったですね。」と感想に一言添えていました。そして、4年生の子供は「帯西イエローの心が伸びました。放送委員会はこういうことをしているから学校が成り立っていることが分かったからです。」⑤「確かに放送委員会は学校のために役立つことがわかりましたね。」と発表し、6年生の子供は「帯西イエローの心が伸びました。放送委員会の発表はわかりやすかったし、自分も委員会の仕事で何度か放送したことがあったけど、クイズでもっとわかりやすくなっていたからです。」⑥「放送委員会の頑張りがわかったそうです。」と感想を述べることができました。最後に放送委員長が「皆さんに放送のことを知ってもらえていい機会となりました。これから放送を少しでも楽しんで聞いてもらえるように、またイベントに興味をもってもらえるように放送委員会は精一ぱい頑張るのでよろしくお願いします」と答えていました。放送委員は学校の中の大切な「音環境」を創ってくれます。発表からは、帯西イエローの「役割を自覚し、よりよい学級や学校をつくる」心が育っていることを感じました。

さらに、上の⑥は企画委員会の子供たちが感想交流で、発表した子供に返した言葉ですが、話を聞いてそれに呼応する言葉を返すという質の高いやり取りができていることに感心した集会となりました。また一つ、帯西の子供たちの成長を感じた集会となりました。



放送委員会のおかげで学校が成り立っている!